

心窩部痛

しん か ぶ つう



末丸直子医師

心窩部とは、みぞおちのことです。左右肋骨の間です。

この位置の皮膚の下には、胃だけではなく、その後ろに膵臓(すいぞうこ)や大動脈、上方には肝臓の一部分、下方には横行結腸、少し右側には胆嚢(たんのう)などの臓器があります。心窩部は臓器が交差する大事な場所なのです。

その場所が痛くなることがあります。差し込むような痛み、鈍い痛み、突然の激痛、痛みはないが不快感、いろいろなあります。

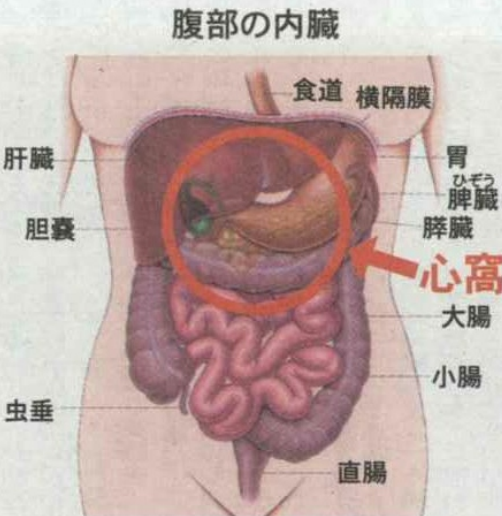
心窩部の皮膚の下にはすぐに胃があり、私たちは胃が痛い、胃のせいがかむかすかと思ってしまうがちです。ストレスがたまったから胃炎にでもなったのかな、と。もちろん胃が原因のことは多く、胃・十二指腸潰瘍、急性胃炎、

逆流性食道炎(胃酸が食道に逆流して食道が傷つくもの)、胃けいれん、胃に寄生虫がつく胃

アニサキス症(など考えられる病気はたくさんあります。

しかし、胃以外にも意外にたくさん原因があることをご紹介したいと思います。

心窩部



逆流性食道炎(胃酸が食道に逆流して食道が傷つくもの)、胃けいれん、胃に寄生虫がつく胃

アニサキス症(など考えられる病気はたくさんあります。

しかし、胃以外にも意外にたくさん原因があることをご紹介したいと思います。

その場所が痛くなることがあります。差し込むような痛み、鈍い痛み、突然の激痛、痛みはないが不快感、いろいろなあります。

心窩部の皮膚の下にはすぐに胃があり、私たちは胃が痛い、胃のせいがかむかすかと思ってしまうがちです。ストレスがたまったから胃炎にでもなったのかな、と。もちろん胃が原因のことは多く、胃・十二指腸潰瘍、急性胃炎、

逆流性食道炎(胃酸が食道に逆流して食道が傷つくもの)、胃けいれん、胃に寄生虫がつく胃

アニサキス症(など考えられる病気はたくさんあります。

でも痛い。離れた臓器が影響することもあります。例えば心筋梗塞や、虫垂炎(いわゆる盲腸の炎症)などでも、初期は心窩部痛や心窩部不快感が主な症状であることが少なくありません。急を要する病気がばかりで怖いですね。

また、心窩部不快感でいうと、胆嚢炎や、肝炎(肝臓がウイルスや薬物、アルコールなどで炎症を起こした状態)、慢性膵炎でも心窩部不快感となります。

上記に示した通り、胃以外にも心窩部痛・不快感の原因はたくさんあります。

恐ろしいことばかり申しましたが、急を要する疾患には痛みの強さが比例することが多いです。人により痛みの閾値(いきどろ)が違うという議論が出てきますが、経験したことのある痛みかどうか、というのがポイントになると思います。

受診が嫌いな方のためにお伝えしたいと思いますが、普段経験したことのないような強い痛みや、突然起こった強い疼痛は何かあると考え、我慢せず、すぐ受診することをお勧めします。歩けなければ救急車で受診しましょう。これは心窩部に限らず、どこに起こった疼痛でもです。やっぱり起こった心窩部痛でも、市販の、いつも飲んでいる胃薬を飲んでも改善しない、あるいは一週間程度以上、ただらと続く痛み、不快感、ただん痛みが強くなる場合は、受診をお勧めします。

(梶川病院(広島市西区天満町)内科 末丸直子医師)